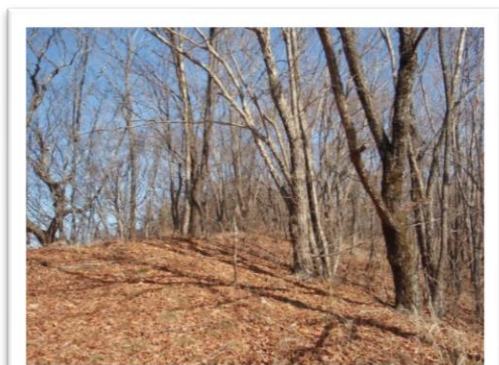


11 月の授業記録をお送りいたします。

師走の候——ご父母各位におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

季節の移ろい、時間の流れとは実に早いものです。例年になく早く季節の変わり目が訪れた感のある今冬、通りを吹き抜ける木枯らしは身をさすような冷たさで、しみじみと年の瀬を感じさせます。そして今年もやってきた、インフルエンザ。早くも首都圏で流行の兆しを見せております。罹患することによって貴重な勉強時間が奪われてしまいますから、特に受験生のご家庭においてはお子様が受験勉強に全力を発揮できるように、その健康管理にはくれぐれもご注意ください。また受験生にとっては迫りくる受験に対し不安や焦りを募らせる時期でもありますから、ご家庭の方にとってはご心配も多々あるかとは存じますが、過度に神経質にならずに、お気持ちにゆとりをもって温かくお子様の頑張りを見守っていただけるようお願いいたします。



12 月 23 日（土）より日曜休み・正月休みをはさんで 1 月 8 日（月）まで、正味 11 日間「冬期講習」が実施されます。「冬期講習のご案内」はすでに各ご家庭にご送付させていただきましたので、下記では注意点だけいくつか触れさせていただきます。①・②に関しては、特にご注意ください。

■塾からのご案内■

冬期講習受講におけるご注意点

- ① 申込書提出の締め切りは 12 月 19 日（火）
- ② 冬期講習費の納入期限は 12 月 26 日（火）
- ③ 平常授業は 年内は 12 月 28 日（木）まで実施します
年明けは 1 月 4 日（木）から実施します



受験生へのひとことメッセージ

冬期講習は、受験に向け総合力・応用力をつけていくための集中学習ができる最後の大切な時期です。各種の総合問題や入試類似・模擬問題を豊富に解きこんでいくために、この冬期講習を存分に活用してください。

学習のアドバイス

入試本番が間近に迫ってきました。そこで、今回より受験生を対象とした学習のアドバイスを行っていきたいと思いますので、現在の受験生はもちろん、将来受験生になる人も参考にしてください。



まずは定期テストと入試（＝実力テスト）の違いについて考えてみましょう。

「定期テストの積み重ねが受験勉強になる」という先生がいますが、必ずしもそうとは言い切れません。もちろん定期テストで高得点をとって、そのまま入試でも高得点をとってしまう人もいますが、それはレアケースで、大半の生徒は定期テストではそれなりにできたとしても、入試では思うような点がとれずに苦勞しています。これを改めるには発想の転換が必要です。それは「定期テストはできるのになぜ入試はできないのか」という視点ではなく「入試はできないのになぜ定期テストはできるのか」という視点で考えることです。このように考えることで課

題が明確になります。「受験勉強の仕方」ではなく「定期テストの勉強の仕方」を見直すべきなのです。そこで、一般的な定期テストの勉強の仕方を確認してみましょう。

- ①教科書や授業のノートを見直し知識を整理する
- ②暗記カードなどを作って知識を習得する
- ③授業で使ったプリントやワークを繰り返し解いて解法を覚える



いかがでしょうか。この中で特に問題なのは③です。定期テストは範囲が限られていますので、機械的に解法を覚えたとしても「見たことある問題」が出ますから何とかできます。しかし入試では範囲に制限がありませんから、ほとんどが「初めて見る問題」ということになります。ですから、③のようなやり方は通用しないのです。定期テスト対策を見ても、実力テストに強い人は、積極的に新しい問題に挑戦しているのに対し、実力テストに弱い人はひたすらワークを繰り返しています。受験生はもう定期テストはありませんので、これからは同じ問題を繰り返すのではなく、いろいろな問題に取り組むよう努めてください。また受験生以外の人は「定期テストのためだけの勉強」にならないよう心がけましょう。



平成 30 年度入試の展望 ④

前回は進学希望調査の結果についてお話ししましたが、いかがでしたでしょうか。今回は現時点での私立高校の動向についてお話しさせていただきます。

10 月に実施された進学希望調査の結果は第一希望のみですので、私立高校の場合は単願での受験を希望している生徒の人数ということになります。併願での受験を希望している生徒については直接の資料はありませんが、併願校を 2 校以上受験する生徒が少なくなってきたという現状を踏まえたと、今回の進学希望調査の結果もある程度の目安にはなるかと思います。

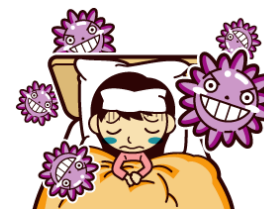
今年度の私立高校は全体的にかなり好調です。前年度に比べて希望者が大幅に増加している学校は、浦和学院、西武台、川越東などですが、その他の学校についてもほとんど前年並みが増加しています。前年不人気だった浦和麗明も、共学化により希望者が増えている模様です。一方希望者が減少している学校としては聖望学園と細田学園が挙げられますが、これらの学校は前年度の入学者が多かったためにわざと基準を上げて人数を絞り込んでいます。決して人気が下がったわけではありませんので、受験を検討している場合には必ず個別相談を受けてください。



教室長日記

受験生は身体が資本!!

個別指導会の生徒の皆さん！！
学習の方ははかどっていますか？
特に受験生の皆さんは体が資本です。



良く言われていることですが、この時期は風邪とインフルエンザに気をつけましょう！！
風邪やインフルエンザの予防は以下の通りです。

- ① 十分な睡眠
- ② バランスの良い食事とビタミン補給
- ③ 適度な運動
- ④ 極端な厚着や薄着をしない
- ⑤ 手洗い、うがいをする

みなさん、ご存知であると思いますが、受験生の皆さんくれぐれも体調管理をしっかりとって学習に励んでください！！
第一志望校合格を御期待申し上げます。

（西所沢校 北村）